

第13期事業年度  
(平成28年度)

# 決算報告書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

国立大学法人帯広畜産大学

平成28年度 決算報告書 (第13期事業年度)

国立大学法人帯広畜産大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2, 8 6 5	2, 7 7 0	△ 9 5	(注1)
施設整備費補助金	9 3	9 3	—	
補助金等収入	1 0 9	1 0 7	△ 1	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	2 4	2 0	△ 4	(注3)
自己収入	1, 0 2 5	1, 0 1 6	△ 8	
授業料、入学料及び検定料収入	7 2 8	6 8 4	△ 4 3	(注4)
雑収入	2 9 7	3 3 2	3 5	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4 3 3	5 1 7	8 3	(注6)
目的積立金取崩	—	9 1	9 1	(注7)
計	4, 5 5 1	4, 6 1 6	6 5	
支出				
業務費	3, 8 7 8	3, 7 9 1	△ 8 6	
教育研究経費	3, 8 7 8	3, 7 9 1	△ 8 6	(注8)
施設整備費	1 1 7	1 1 3	△ 4	(注9)
補助金等	1 0 9	1 0 7	△ 1	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4 3 3	4 5 3	2 0	(注11)
長期借入金償還金	1 3	1 3	0	
計	4, 5 5 1	4, 4 7 9	△ 7 1	
収入－支出	—	1 3 7	1 3 7	

(注) 決算報告書は、百万円未満切り捨てにより作成しております。

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前中期目標期間の退職手当執行残額について、当初は平成28年度運営費交付金特殊要因経費として交付されるものとしていたが、前中期目標期間繰越金として繰越したこと等により、予算額に比して決算額が95百万円少額となっております。
- (注2) 補助金等収入については、交付額が当初の予定より減少したことに伴い、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。
- (注3) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、交付額が当初の予定より減少したことに伴い、予算額に比して決算額が4百万円少額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料の前受制度を見直したことにより、予算額に比して決算額が43百万円少額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として農産物売払収入と検査手数料収入が見込額を上回ったため、予算額に比して決算額が35百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携収入が当初の予定より3百万円増加したこと及び寄附金収入等が当初の予定より80百万円増加したことに伴い、予算額に比して決算額が83百万円多額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩については、(注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が91百万円多額となっております。
- (注8) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が86百万円少額となっております。
- (注9) 施設整備費については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が4百万円少額となっております。
- (注10) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1百万円少額となっております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が20百万円多額となっております。